



町長あいさつ

1. 女性を幸せにする
2. 子育て充実と健康長寿
3. 躍働観^{※1}のまちづくり

平成28年度からの5年は、イメージカラーを“ピンク”として、まちづくりを推進します。イメージカラー“ピンク”は、「女性」を象徴するカラーであり、「優しさ」や「柔らかさ」を表現しております。「女性に優しいまち」、「女性が活躍するまち」、「女性が幸せになるまち」を目指すことにより、これまで以上に住民のみなさまが“幸せ”を実感し、住みよいと感じていただける壬生町が築けると確信しております。

将来都市像『子育て・健康・壬力^{※2}がキラリ 幸せ実感 住みよい“壬生町”』は、住民のみなさまから一番多く寄せられた「子育ての充実」と「健康で長生き」の声を表現し、住みよいと感じている住民がますます増えることを将来の町の姿として、描いております。子育ての充実と健康長寿の推進には、家族の協力や地域の支援、そして、社会全体における個人・個人の意識改革など、さまざまな取り組みが必要です。様々の取り組みを一つひとつ進めることで、壬生町に新たな壬力として加わり、誇るべき地域資源となるよう推進します。

本計画は、壬生町企画委員をはじめ、まちづくり住民会議、地域別懇談会、分野別懇談会、住民満足度調査、地方創生に関する調査など多くの住民のみなさまからいただいた意見を土台にして、住民のみなさまとともにつくり上げてまいりました。計画書は、本町が将来目指す姿への物語です。第6次総合振興計画という名の物語を住民のみなさまと一緒に共有し、住民のみなさまと共に元気に、そして“躍働観”に溢れる“まちづくり”を一緒に取り組みましょう。

平成 28 年 3 月

壬生町長 小菅一弥

※1 躍働観…住民が元気に活躍し、働くことで、まちが発展し、観光等で訪れる人達との交流により、まちが活性化する姿を表現した造語。
※2 壬力…壬生町の魅力や活力、創造力など、地域や住民が持つさまざまなパワーを象徴的に表現した造語。